

カエントケに注意してください！！

カエントケはナラ枯れした木の付近に発生しやすいと報告されています。



カエントケは毒性が非常に強く、触るだけでも皮膚に炎症が起きる場合があります。

写真のような赤いきのこを見かけたら、絶対に「触らない」・「食べない」ようにしてください。

誤って触ってしまった場合は、石鹼で手を洗いましょう。

炎症などの症状が出た場合は、すぐに医療機関に受診してください。

「カエントケ」とは？（以下、厚生労働省 HP より引用）

- 【特 徴】 表面はオレンジ色から赤色
細長い円柱状または棒状で、土から手の指が出ているように群生、又は単生する。
- 【発生時期】 夏から秋
- 【発生場所】 ブナやコナラ等のナラ類等の広葉樹林の地上に群生して発生する。
- 【症 状】 食後 30 分から、発熱、悪寒、嘔吐、下痢、腹痛、手足のしびれ等の症状を起こす。2日後に消化器不全、小脳萎縮による運動障害等の脳神経障害により死に至ることがある。
- 【毒性成分】 トリコテセン類：毒性が強く、食べても触っても有害である。

問合せ
小山町役場 農林課 林業班
Tel 0550-76-6112